

TEGOネットだより浜田

令和2年12月10日 第137号
浜田市農林業支援センター

ごあいさつ

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

今年も残すところ、あと数週間となりました。

今年1年を振り返ると、とにかく新型コロナウイルスに振り回された1年であったように思います。加えて、農業分野においても、西条柿・赤梨の記録的な不作、天候不順による影響や鳥獣被害など、ご苦労の多い1年であったと思います。

当支援センターにおいても、至らぬ点が多々あったことと思いますが、改めて今後も農業者の皆さんのお役に立てるよう、各種事業の推進に努めてまいりたいと考えております。

これから迎える新しい年はコロナに打ち勝ち、皆さんにとって実り多い良い年になるよう願っております。今年1年、お世話になりました。

(浜田市農林業支援センター長 石原孝光)



丑

1. WEB(ウェブ)就農座談会に参加！



ウェブ座談会に参加する職員
(当支援センターから)

ウィズコロナの状況下で、就農希望者への情報発信を目的として、(株)マイナビが企画された「WEB就農座談会」に参加しました。

ウェブ座談会は令和2年11月28日(土)に開催され、当支援センター職員が浜田市の農業についてのプレゼンを行ったほか、実際に就農(就職)した先輩から、「移住・就農体験談」や「就農後の生活・農業の魅力」の情報発信を行っていただきました。

座談会には20名以上の参加があり、参加者の皆様からは、ウェブ座談会に「満足」の声をいただくとともに、浜田市への興味が高まったという声もいただきました。

今後も、ウィズコロナの状況下で、新しい形での就農相談対応に取り組んでまいります。

2. 大豆栽培研修会を実施しました！

浜田市の農地を守っていくためには、水稻のみではなく、**大豆との組み合わせがより有効**と考えており、当支援センター主催で、**大豆栽培研修会**を令和2年10月23日(金)に金城町の中下農園において実施しました。

当日は、浜田管内の集落営農組織や関係者30名程度が参加し、中下さんから栽培のポイント等を説明いただきました。参加者からは、丁寧に管理された素晴らしい圃場だという意見が多くありました。

来年に向けて、大豆の栽培面積の拡大、栽培技術の向上につながることを願っています。

3. 除草対策研修会を実施しました！

今後の浜田管内の農地を守っていく上で、一番の課題は除草作業だと考えており、弥栄自治区が取り組んでいる「センチピードグラスの吹き付け」及び「除草ロボット」による除草対策について、研修会を令和2年11月26日(木)に集落営農組織の関係者35名の参加により、開催しました。

まずは、弥栄自治区の除草対策の考え方について説明があり、その後、センチピードグラスの吹き付けのポイントと効果についての研修を行い、その後、除草ロボットの実演を行いました。

参加者からは、地域全体で取り組む弥栄自治区の除草対策や仕組みづくりが、参考になったとの意見がありました。

当支援センターでは、今後も除草対策の取り組みや省力化に向けた支援を進めていきますので、宜しくお願いいたします。



ラジコン除草ロボットの实演

4. 「今後の井野地区の農業施策検討会」の開催について



三隅町の井野地区において、「今後の井野地区の農業施策検討会」を令和2年10月29日（木）に井野公民館にて開催しました。

当日は、井野の各集落から代表の方にお集まりいただき、まずは、島根県西部農林振興センター増野主任技師から井野地区の現状と課題が示され、現状のままでは衰退の厳しい状況があり、今から検討を行って欲しいと説明がありました。そして、浜田管内の事例として「弥栄自治会の取り組み」について、当支援センター職員から説明を行い、井野地区として皆で考えていただきたいとお願いしました。

各集落の代表からは、井野地区として、連携して取り組む必要があり、認識を新たにしたいとの意見がありました。今後、当支援センターも、地域と共に検討を進めてまいります。

5. 西条柿の品評会が行われました！

10月27日（火）、いわみ中央西条柿生産組合主催の西条柿の品評会が行われました。

今年は、春先に乾燥が続き、6月に急激な大雨により例年に比べて収穫量が非常に少ないと聞いており、出品数も心配されましたが、多くの出品があり、無事に開催されました。

出品された生産者からは、「収穫量は少ないかもしれないが、品質はいつもどおりでおいしい柿ができています。」ということと、多くの人に食べてもらいたいとのことでした。



なお、受賞された方は以下のとおりです、おめでとうございます。

- 浜田市長賞 平木 正美さん
- いわみ中央地区本部長賞 三浦 求さん
- いわみ中央西条柿生産組合長賞 原 征四郎さん
- 努力賞 稲垣 薫さん 山田 義喜さん

6. 全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」の展示について

来年の2021年5月30日（日）に、『第71回 全国植樹祭』が島根県大田市の三瓶山北の原で開催されます。

全国植樹祭のシンボルである「木製地球儀」が、12月22日（火）まで浜田市役所の1階の市民ロビーにて展示されています。

この木製地球儀は、2001年開催の「第52回全国植樹祭やまなし」の大会シンボルとして作成されたもので、以来、全国植樹祭のシンボルとして開催県に引き継がれています。

植樹祭の開催機運を盛り上げるために、県内各地で展示されていますので、市役所においでの際には、ぜひ「木製地球儀」をご覧ください。

当情報誌は、新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様様に配信しています。ご意見や掲載をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発行 浜田市農林業支援センター（農林振興課 普及支援係）
〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地（浜田市役所 4階）
TEL:0855-22-3500 FAX:0855-22-3477
E-mail:n-shien@city.hamada.lg.jp

